



西ノ京

学校教育目標 「心豊かで しなやかに 生きる力 を育成する」

京都市立西ノ京中学校

学校だより ⑩

令和4年(2022)1月20日

校長 藤井 泉

■ ■ ■ ■ ■ 避難訓練 ■ ■ ■ ■ ■



1月12日(水)6限、避難訓練を実施し、避難経路等の確認をしました。

地震や津波などの自然災害は、時として想像を超える力で襲ってきます。

1995年1月17日午前5時46分、淡路島を震源とした、マグニチュード7.2の巨大地震が兵庫県南部地方一帯を襲いました。死者6千人以上、全壊家屋10万棟以上、建物火災約260件の凄まじい被害を出した阪神淡路大震災から27年が経ちました。当時、京都の自宅で寝ていた私は、大きな揺れを感じ、慌てて周りを見渡すと、自分の真後ろにボードから飛び出し倒れているテレビを目の当たりにしました。もし、頭に落ちてきいたらと思うとぞっとしました。その後も、大きな余震が続き、怖くてうずくまり、動けなかったことを鮮

明に覚えています。それまで、大きな災害を経験したことがないかった私は、このような大地震が身近に起こるとは考えもしていなかったため、何の備えもなく、怯える以外何もできませんでした。

大規模な災害が起こった時に、被害をできるだけ少なくするために、一人一人が自分の身の安全を守る「自助」、地域や身近にいる人同士が助け合って取り組む「互助」、国や地方公共団体などが取り組む「公助」が重要だとされています。子どもたちには災害に遭遇しても、大切な命を守るために、一人一人が自分の身の安全を守る行動がとれるようになって欲しいと思います。



●● 新入生保護者説明会 ●●

1月17日(月)、体育館にて令和4年度の新入生保護者説明会を開催しました。新型コロナウイルス感染症対策のため、扉や窓を開放しての実施となり、会場はとても寒く、大変申し訳なかったのですが、大勢の小学校6年の保護者の方々にご出席いただくことができ、喜んでおります。授業や部活動など、実際に子どもたちが活動している姿をご覧いただくことは叶いませんでしたが、その代わりに、昨年度、生徒会の子どもたちが、6年生の児童に学校紹介のために作成した映像を見ていただきました。また、市教委体育健康教育室より、栄養士の方にお越しいただき、給食について詳しくお話をいただきました。この説明会を通して、少しでも、西ノ京中学校のことを知つていただき、安心して入学式を迎えていただければと思っております。



◆◆ 3年生対象土曜学習会 ◆◆



1月8日(土)より、3年生を対象とした土曜学習会をスタートしました。参加した生徒は、学習会の初めに、運営協議会の方が用紙してくださった五角(合格)の鉛筆や合格切符をいただきました。そして、代表生徒が合格を祈願した金色のだるまに目入れをしました。合格だるまの下には、五角形の持ち手がついており、五角(合格)を掴むという意味が込められています。

学習会では、各自が持参した問題集やワークなど、それぞれの課題に取り組み、わからない問題があれば、ボランティアの方々に質問しながら、休憩時間も忘れるくらい、みんな集中して学習に取り組んでいました。

入試に向けて、体調管理をしっかりと行い、希望の進路を実現できるよう、全力で学習に取り組み、それぞれの目標を達成できるこを願っています。



子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で
「京都はぐくみ憲章」を実践しましょう!



1月6日 全校集会

1月6日(木) 1限, 放送による全校集会を実施しました。今回は、各学年から一人ずつ、新年の抱負や今年の目標と、そのために具体的に頑張ろうと思うことを語ってもらいました。



★新年の抱負&今年の目標

勉強などの計画ができる人になる!

★その実現のために、具体的に頑張ろうと思うこと

- ・一つの課題に対して、どれくらいの時間がかかるか考えて、先を見通す力を身に着ける!
- ・何をしなければいけないのか、しなくとも良いことをやってしまっていないか(やらなければいけないことが終わっていない場合)を考える!

一年



★新年の抱負&今年の目標

心にも時間にも余裕をつくることです。余裕をつくることができれば、新しく自分がやらなければならないことや、やりたいことが見つけられるかもしれませんと思い、この目標を立てました。

★その実現のために、具体的に頑張ろうと思うこと

この目標を達成するために、二つのことを実践したいと思っています。一つめは、目の前にある“やらなければならないこと”をためないようにすることです。二つめは、よく寝て、よく食べて、よく人と話すという、私の普通の生活習慣を続けることです。

これによって、ストレスや疲れも少なくしていくと思っています。これから的一年間、余裕をつくるためにできることを考えながら過ごしてみたいと思います。

三年

自分の言葉で、自分の思いをしっかり語れること、他人の言葉にしっかり耳を傾け、自分の考えを深めることができること、こうした態度は西ノ京中学校の生徒たちのよさであり、強みです。そして、このように子どもたちが自分の思いや考えを、自信をもって伝えるためには、安心して

★新年の抱負&今年の目標

「何事にもこだわる」という目標を立てました。この目標にした理由は、去年は特に勉強面で、テストの時などにケアレスミスが目立っていたので、そこを頑張ってなくせるようにしたいと思ったからです。

★その実現のために、具体的に頑張ろうと思うこと

この目標を実現するためには、まず勉強面では、一つの問題でも落とさないように何度も見直し、ミスを無いようになるために素早く、かつ丁寧に問題を解くということを意識していくことを頑張っています。

また、スポーツ面ではサッカーをやっているので、ち一むの勝利と個人のレベルアップのために練習から、一つ一つの判断、一つ一つのボールタッチの質という所にこだわっていきたいと思います。

生活面では、三年生が卒業したら自分達が三年生になるという自覚を持ち、下級生の見本となるように、一つ一つの行動・発言を大切にしていきたいと思います。

二年



生徒会代表の言葉

みなさん、冬休みは体調に気をつけて、規則正しく過ごせたでしょうか?また、新年を迎える前、大掃除をしてスッキリとキレイな環境をつくることができたでしょうか?今日から三学期が始まります。三学期は、一年生・二年生にとって、それぞれの学年の締めくくり、三年生にとっては、三年間の中学校生活のしめくくりである、とても大切な学期です。やろうと思っていて、やり残していることや、放つていることはありませんか?そういったこととしっかりと向き合い、自分を大きく成長させる三ヶ月としていきましょう。それと同時に一年間、お世話をになった人たち、場所、ものにも気持ちを向けてほしいと思います。日頃の感謝を言葉や行動に込め、伝えていける三学期にしていきましょう。

保健美化委員長

話せる雰囲気が必要だと考えます。これからも、様々な教育活動を通して、西ノ京中学校らしさを大切にし、子どもたちの自主性や自律性を尊重しながら、学校教育目標の実現に向けて取り組んでいきたいと思います。今後とも保護者の皆様のご協力をどうぞよろしくお願ひいたします。